



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

8

No.672



まちひとと百景

第14回北海道風車まつり大盛況!

7月23日(日)にとままえ夕陽ヶ丘未来港公園で開催された第14回北海道風車まつり&2017エビ籠オーナーinとままえは約8,500人の来場者で賑わった。

絶好の晴天となったこの日は、朝からエビ籠オーナーの申込者が列をつくった。午後からのステージショーに来場者もうなぎ昇りに。

町民もステージに、出店に、体験コーナーに苫前町の1日を満喫していたようだ。

- ホワイトビーチ安全祈願祭ほか… 2
- 学社融合事業「稲の生育調査」ほか… 3
- まつり特集… 4～5
- 地域貢献… 6
- 健康ばんざい… 7
- 地域包括ケアだより… 8
- 後期高齢者ガイド… 9
- 国民年金ほか…10
- 学びの広場…11
- 住まいる情報…12～15
- 議会だより…16～23
- 風車まつりギャラリー…24

苫前町
議会だより
合併号

まちの人口

人口/3,221人(男/1,525人:女/1,696人)
世帯数/1,566世帯 (7月31日現在)

ホワイトビーチ安全祈願祭

7月10日(月)にとままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチで安全祈願祭が開催され、森町長ほか来賓などあわせて22人がこの1年の安全を祈願した。

晴天の中行われた祈願祭では、苫前神社の瀧川慎吾宮司による祝詞奏上や玉串奉てんなどを行った後、森町長は「ホワイトビーチでは何十年来事故はないが、今年も絶対とは言い切れない。マチをあげてよりよい体制を整えていきたい」と呼びかけた。

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチは7月15日(土)から8月20日(日)までの37日間開設している。



地域職場体験 ～古丹別中学校2年生～



7月11日(火)古丹別中学校(大井学校長)2年生(11人)による地域職場体験が三溪の無限樹と岩見の箱柳牧場などで行われた。

11人の生徒は2班に分かれ、そのうち6人については農業生産法人無限樹を訪れ、旧三溪小体育館でメロンの選別作業をしたほか、箱柳牧場では生まれた牛を見たりミルクをあげたりした。

このあと、農協の撰果場で合流し、トウモロコシやジャガイモを保管する冷蔵庫、小麦を収穫する大型コンバインなどについて説明を受け、生徒達は耳を傾けながら熱心にメモをとっていた。

デイキャンプ ～カンガルーとTDK(苫前町青少年少女体験教室)1・2年生～

7月15日(土)にとままえ未来港公園で、カンガルースクールとTDK1・2年生合同による「デイキャンプ」が開催され、保護者を含め36人が参加した。

3班に分かれ協力しあつてテントを設営、芝生でのシャボン玉、ボール遊びをした後は、お昼のカレーづくりを行い、ジャガイモ、玉ねぎ、にんじん、肉をそれぞれの担当者が包丁で切った。

たくさん量の量でつくるカレーはおいしく、おかわりをして食べる子もいた。

午後からは磯力二釣りをしたが、海がにごつてなかなか釣れなかったものの中には14匹以上つる子どももいて大変満足そうであった。



苫前商業高等学校国際交流事業参加者が森町長を訪問



7月21日(金)に苫前商業高等学校(佐藤雅人校長)の国際交流事業に参加する生徒2人が森町長を訪問した。

今回参加するのは、同校3年の柳澤直歩くん(札幌市出身)と1年の小林優朱さん(岩見沢市出身)の2人、7月26日から16日間オーストラリアのケアンズ校外で短期留学に出発する。

午前中は英語レッスン、午後は観光やスポーツなどの体験を行うが、柳澤くんは「外国の文化を学びたい」、小林さんは「現地の人とスポーツをしたい」と抱負を語り目を輝かせていた。

森町長も「体調を万全に、中身の濃い研修をして学校に良い影響を与えてほしい」と述べた。

学社融合事業「稲の生育調査」

7月19日(水)苫前小学校(小澤真弓校長)、古丹別小学校(里見清孝校長)5年生が川北ファーム(鈴木弘和代表)で稲の生育調査を行った。児童は、水田を見学し、稲の観察、機械見学をして学習を深めた。

児童からは、「田んぼで使う機械はどんなの」、本州と比べて北海道の稲は長い短い、「水の管理は週に何回行う」など熱心に質問の答えをメモをとっていた。

9月には稲刈りが行われ、お米になる時を楽しみにしているようだった。



地域を見守る住民の集い



7月20日(木)苫前町公民館で地域を見守る住民の集い兼苫前町通学路等パトロールボランティア研修会が開催された。

ボランティア研修会では、羽幌警察署生活安全課の桜庭将城係長が「犯罪被害防止対策について」をテーマに講話、次いで札幌市立大学デザイン学部の武田巨明准教授からは「情報の安心安全教育と地域教育力」として講演を行った。

武田准教授は、「情報教育はネットだけでなく、テレビ、報道など全てのメディアを対象とすることや、情報化社会を地域教育力で補う重要性」を呼びかけていた。

古丹別小学校で出前授業 ～萌志会～

7月20日(木)古丹別小学校(里見清孝校長)5年生が萌志会(留萌建設協会二世会、渡部和人会長)による出前授業が実施された。児童たちに建設業が夢を持ち、誇りを持つ職業であることを理解してもらおうと平成22年から同校で行っており今年で8回目になる。

最初に「古丹別川広域河川改修工事2工区」の現場を見学、バックホーに乗り、レバーなどを動かす重機ドライバーの気分を味わった。学校に戻ってからは測量機械を使ってグラウンドの高さを測り、体育館では防災運動会を実施。非常時の心構えを身につけていた。



穀類乾燥調製施設で落成式典



7月24日(月)苫前町穀類乾燥調製施設で落成式典が行われ、森町長をはじめ議会、関係機関、工事関係者が出席した。

式典では、事業概要報告に続いて森町長が「価格や農業所得の向上、農業全体の底上げに、町、生産者、団体が一丸となつてまい進していきたい」と式辞、来賓の渡辺孝一衆議院議員、浅野貴博道議会議員、松浦豊留萌振興局長が「この施設を農業振興につなげていくことが求められ、ブランド力の向上に期待する」などと祝辞を寄せられた。

開所式で松原苫前町農業協同組合長は「小さな産地だが、環境への取り組みなどお客さんは増えている。地域に愛されるJAとしたい」と述べた。

学習進んでいるよ ～学びの寺小屋～

家庭学習の習慣づけを後押しする事業として開催されている学びの寺小屋が7月24日(月)から26日(水)までの3日間で苫前地区はとままえ温泉ふわつと、古丹別地区は町公民館で開催され、両地区あわせ延べ260名が学習に取り組んだ。

主催者の池田文敏教育長からは「昨今では学習塾とかが盛んに行われているが、やはり学校での勉強や家庭生活での勉強が一番大事だということを学んでほしい」と挨拶があり、参加した児童は学校で出された課題やドリルなどを持参し、学習



苫前神社祭

7月5日~7日



古丹別神社祭

7月11日~13日





苦商祭
 Link of Smile ~幸せの笑顔を繋ぐ~
 7月22日~23日



まつり!・祭!・MATSURI!
みんな楽しみにした夏が来た!



北海道風車まつり
 2017エビ籠オーナー in 苫前
 7月23日



7月23日(日)とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で第14回北海道風車まつり&2017エビ籠オーナーin苫前が開催された。今年のまつりは、朝から天候がよく最高のイベント日和となり、道内はもとより友好町の桑名市からも来訪があり、来場者は約8500人となった。

苫前中学校吹奏楽部によるオープニングの後、千葉國雄実行委員長、森町長が「天候がよくなりました。苫前町を楽しんでください」と挨拶しまつりがスタートした。

エビ籠オーナーin苫前では、650kgの水揚げされた新鮮な甘エビやボタンエビを260人のオーナー参加、カゴいっぱい詰めたエビに満足した表情が見られた。

午後からは、初企画のご当地キャラ大集合や、町の「くまだとまお」など管内8市町村が参加したステージショーでは、山川豊さんのスペシャルステージが行われた。

子どもたち向けのアミューズメントコーナーや味の屋台村も賑わいをみせており、今年最高潮に盛り上がったイベントとなった。

海水浴場駐車帯の整備 ～未来セーフティ株式会社～

7月13日(水)留萌市の未来セーフティ株式会社(菅保堂代表取締役)が海水浴場駐車帯の草刈り、駐車区画づくり及び駐車禁止区間の杭打ちとロープ張りなどを地域社会貢献事業として実施した。

これから海水浴シーズンを迎えるにあたり、来場者も安心して駐車できるようになりました。ありがとうございました。



海岸流木の撤去作業 ～苫前建設協会～

6月7日(水)にホワイトビーチ海岸線の流木を撤去する作業を苫前建設協会(奥山和彦会長)が、地域社会貢献事業として実施した。大型の流木等のゴミが寄せられていた海岸も、キレイに整備され見違えるほどキレイになりました。

ありがとうございました。



北海道風車まつり・エビ籠オーナーへの協力 ～株式会社堀口組～

一般国道239号苫前町霧立峠改良工事を実施している株式会社堀口組(堀口哲志代表取締役社長)がこのほど同イベントの駐車場誘導等に係る誘導員の配置を地域社会貢献事業として実施した。車輦も頻繁に出入りを繰り返していましたが、駐車場内における車輦誘導・整理を行っていただいたお陰で、事故もなく来場された方も安心してイベントを楽しんでいただきました。

ありがとうございました。



町道北長島3号線舗装整備 ～渡部工業(株)～

古丹別川改修工事伐木業務を実施している渡部工業株式会社(渡部和人代表取締役)が7月14日(金)に町道北長島3号線の舗装整備工事を社会貢献事業として実施しました。

ありがとうございました。



北海道風車まつり・エビ籠オーナーへの協力 ～三協建設株式会社・堀松建設工業株式会社～



平成29年度苫前漁港海岸高潮対策工事を実施している三協建設株式会社(堀松秀樹代表取締役)が北海道風車まつり・エビ籠オーナー in 苫前への協力を地域社会貢献事業として実施した。

7月23日(日)の当日にはエビ籠オーナー in 苫前でエビの梱包作業を手伝っていただいたお陰で、イベントもスムーズに進めることができました。

ありがとうございました。

苫前漁港建設工事を実施の堀松建設工業株式会社(堀松一郎代表取締役社長)が北海道風車まつり・エビ籠オーナー in 苫前への協力を地域社会貢献事業として実施した。

7月23日(日)の当日にはエビ籠オーナー in 苫前でエビ籠オーナーの運営協力やカラーコーン、発電機など機材の提供も協力いただいたお陰で、イベントもスムーズに進めることができました。

ありがとうございました。



健康ばんざい
**「平成30年度から
 乳がん検診が変わります!」**
 今月の担当は 宮前保健師長 です

★乳がん検診がエックス線検査による画像診断になります

苦前町では、集団検診の機会として年1回子宮がん検診と乳がん検診を同日に実施しています。国の「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」が一部改正になり、乳がん検診はエックス線検査(マンモグラフィ)を推奨するということになり、従来行っていた医師による視触診がなく、エックス線検査のみの実施でも死亡率減少の効果はあるという研究班の見解がありました。そこで、平成30年度から苦前町でもエックス線検査のみの検診を実施することになりました。

★平成30年度から乳がん検診を受けることができる対象は変わるの?

従来と変わりはありません。平成30年度の場合は、平成31年3月末までに40歳以上の年齢になる女性です。二年に1回の検診を推奨しているため、平成29年度に町の乳がん検診を受けていない方が対象になります。

★平成29年度までの乳がん検診とどのように違うの?

検診車でのエックス線での撮影のみになり、医師の視触診がなくなり、そのため次に挙げる点が、変わると予想されます。

● 検診にかかる時間が短くなる
 ● 医師の診察がない分、撮影のみで終了になります

● 受診できる人数が増える
 ● 待ち時間を少なくするために、受付時間をわけていますが、

従来よりも希望の時間帯に受診しやすくなるのが予想されます。

★やってみよう、自己検診!

自分で乳房を定期的に触って確認することで、がんを発見することもできます。図を参考に月1回、やってみましょう。

苦前町では、公民館で子宮がん・乳がん検診(集団検診)を今年度は11月に実施します。

▼日程
 平成29年11月14日(火)

▼会場
 苦前町公民館
 *送迎バスあり
 *(事前申し込み必要)

9月に詳細が記載されたチラシを配布しますので、ご確認ください。

また、クーポン券(薄黄緑色)を6月に受け取っている方は、個別に病院で検査を受けることもできます。クーポン券送付時に同封している検診の受診方法を御確認いただき、ぜひ、検診に御利用ください。

町の検診だけでなく、病院や人間ドッグなど機会はいろいろあります。上手に利用して身体のメンテナンスをしましょう。

お風呂で **乳がんCheck!** ~乳がんの自己触診法~

乳がんは自己チェックで異変を見つけ、疑うことができるがんです。

●乳房の異変に気づくためには、日頃から乳房の状態を把握しておくことが大切です。 ●チェック日を決めて、月に一度、定期的に行いましょう。
 ●月経が終わって1週間以内の乳線が最も安定した頃が理想的です。閉経後は、毎月1日など覚えやすい日に決めましょう。

目で見てCheck!

1 両手を下ろして
楽な姿勢で鏡の前に立ちます。

Check Point

- 左右の乳房に差はないか
- 乳頭に異常はないか
- 乳房の表面にくぼきのようなくぼみやひざつれがないか
- 乳頭から異常な分泌物はないか

2 両手を腰に当てて
1.と同様にチェック。

3 両手を頭の後ろで合わせて
1.と同様にチェック。
鏡にうつす角度を変えてみると効果的

触ってCheck!

触り方

- ✦ 石けんをつけた指の腹を滑らせるように、小さく動かしながらぬれた乳房を触る
- ✦ 上は鎖骨、下は肋骨の一番下、左右は鎖骨の中央からわきの下まで触る
- ✦ 左乳房には右手、右乳房には左手を使う

わきの下から乳房に向かって渦巻きを描くように指をすずめる

わきの下から乳房の中心に向かって、上下に指をすずめる

乳房、乳首をしぼるようになって、分泌液が出ないかチェックする

Check Point

- しこりはないか
- 分泌物はないか
- わきの下にぐりぐりしたものはないか

早期の乳がんは触ってもわからないため、早期発見にはがん検診が有効です。2年に1回、乳がん検診を受けましょう!

苫前町内の介護保険サービス事業所について

介護保険には、在宅や施設などの様々なサービスがありますが、今回は、町内に事業所があるものをまとめました。

区分	サービス種類	事業所名・住所
在宅等	訪問型サービス(従前相当・A) 訪問介護	苫前町ヘルパーステーション 苫前町字旭37番地の1
	通所型サービス(A)	苫前町生きがいデイサービスセンター 苫前町字旭105番地の7
	通所型サービス(従前相当) 通所介護	苫前町デイサービスセンター 苫前町字旭105番地の7
	介護予防短期入所生活介護 短期入所生活介護	苫前幸寿園 苫前町字旭105番地の7
	居宅介護支援	苫前町社会福祉協議会ケアプランセンター 苫前町字旭37番地の1
	介護予防ケアマネジメント 介護予防支援	苫前町地域包括支援センター 苫前町字旭37番地の1
施設等	介護老人福祉施設	苫前幸寿園 苫前町字旭105番地の7
	介護予防認知症対応型共同生活介護 認知症対応型共同生活介護	グループホーム優芽 苫前町字古丹別249番地の9

一部のものを除き、介護保険のサービスを利用するときには、要介護(要支援)認定を受ける必要があります。手続については、地域包括支援センター又は保健福祉課しあわせ係までお問合せください。

寿いきいき教室

平成29年度第2回の寿いきいき教室を7月20日(木)苫前町公民館で開催し、51名の御参加をいただきました。

江別市在住で音楽療法士として活躍されている畠山悠子氏を講師に迎え、歌に合わせて体を動かしたり、懐かしい童謡や歌謡曲を思い出しながら歌ったりと、音楽による介護予防について学びを深め、楽しい時間を過ごしました。

畠山講師からは、「歌うときは、顔を上げ、口を広げて、笑顔で歌いましょう。」との言葉があり、参加者のみなさんのしっかりとした歌声が会場に響き渡るとともに、歌の合間には、参加者同士で昔話に花が咲き、自然と笑顔が広がっていました。



◆事業のお知らせ◆

8月18日(金)の介護者家族の集いは、苫前町公民館で9時30分より開催します。

また、9月5日(火)の寿いきいき教室では、言語聴覚士の北風祐子氏を講師に迎え、お口の健康について学ぶ予定です。

お問い合わせ 苫前町地域包括センター ☎64-2215